

F2-42

都市部における活動場所に着目した住民自治組織とマンション住民の関わり方に関する研究
—神奈川県川崎市を対象にして—

A Study on Relation of Community Self-Governing Organization to Apartment Residents in Urban Activity Area
—A Case study in Kawasaki city, Kanagawa—

○隅田和輝¹, 落合正行², 押田佳子², 岡田智秀²

*Kazuki Sumida¹, Masayuki Ochiai², Keiko Oshida², Tomohide Okada²

Abstract: We investigated relation of community self-governing organization to apartment residents. As a result, community self-governing organization is related to apartment residents by cultural activities in park and sport activities in school.

1. 背景および目的

近年、災害に対する地域の自主防災が定着するように、町内会や自治会等の住民自治組織が必要不可欠な存在として再認識されつつある。そのなか、都市部ではマンション開発が進み、周辺住民と関わりを持たずに孤立するマンションが存在する^[1]。なかでも分譲マンションの居住者は長い期間その地域に居住することが推測されるが、自主防災等のセーフティネットという観点からも住民自治組織との関係が重要となってくる。本研究対象地の神奈川県川崎市では、1960(昭和 35)年以前から部落会や町内会が存在しており、古くから自治活動を行っている。その後、1972(昭和 47)年には政令指定都市に指定され現在でもマンションは増加傾向にあり^[2]、都市化が進む地域である。そこで本研究では、神奈川県川崎市を対象に住民自治組織とマンション住民の活動実態を調査し、その活動場所に着目し、相互の関わりについて考察することを目的とする。

2. 研究方法

本稿では、マンションが増加傾向にありながらも本市のなかでも古くから町内会活動が活発な川崎区^[3]調査対象とし、協力の得られた 7 団体に対して現地調査および聞き取り調査を実施した(Table1)。

3. 結果および考察

調査結果より住民自治組織とマンション住民との関わりのある活動主体と活動場所ごとに活動内容をまとめたものを Table2 に示し、調査対象団体ごとに活動場所をプロットしたものを Table3 に示す。まず Table2 より、活動内容を文化・スポーツ・防災活動に分類することができた。文化活動は全 7 団体、スポーツ活動は G 団体以外の 6 団体、防災活動は A, D, F の 3 団体が行っており、文化活動とスポーツ活動においてマンション住民との関わりをもつ団体

Table1 Outline of the survey(調査概要) (This is original table by authors)

調査対象	川崎市	川崎区の 7 団体
調査期間	2017 年 6 月 1 日~2017 年 9 月 30 日	2017 年 8 月 2 日~2017 年 8 月 21 日
調査方法	文献調査	現地調査および聞き取り調査
調査項目	・団体の周辺環境 ・団体の概要 ・立地する分譲マンションの概要	・団体の周辺環境 ・団体の概要 ・マンション住民との関わり

が多くみられた。また、活動場所は公園施設と学校施設、広場、神社が挙げられたが活動拠点施設である町内会館は全団体ともマンションの総会のみ利用にとどまっていた。以降では、活動場所ごとに活動実態について考察を行う。

(1)公園施設でのマンション住民との関わり—Table2 より、マンション住民との関わりのある活動場所として、最も多く挙げられたのは公園施設であり、なかでも住民自治組織による盆踊りや餅つき大会、青年部による祭りなどの文化活動が、G 団体以外の A~F の 6 団体と多かった。次いで、体育部や老人会によるスポーツ活動が、E, F の 2 団体でみられた。また、住民自治組織による防災活動が、A, F の 2 団体であった。Table3 をみると、G 団体以外の A~F の 6 団体の地区内には、いずれも活動を行うための広さが確保できる街区公園が 1~4 箇所所有することがわかった(Photo1)。一方、G 団体はというと、地区内に公園は有していないが、Table2 をみると、青年部の祭りを他地区にある神社で行っており、他地区との関わりによってマンション住民との関係を担保していることがわかった。以上より、住民自治組織は主に文化活動を地区内の公園施設で行い、また、スポーツ・防災活動においても公園施設を利用するなど、住民自治組織の活動の場として大きな役割を担っていることがわかったが、地区内に公園施設を有さない場合、マンション住民との関わりを担保するためには、他地区の神社を利用するなどの配慮が必要であるといえよう。

(2)学校施設でのマンション住民との関わり—Table2 より、マンション住民との関わりのある活動場所として、次いで

Table2 Active entity and location and contents(活動主体および場所と内容) (This is original table by authors)

活動主体	地区内			地区外	
	公園	学校	広場	他地区の学校	他地区の神社
住民自治組織	○防災訓練(A, F) △盆踊り(B, C, D, E, F) △餅つき大会(A, C, F)	○防災訓練(D)	—	—	—
青年部	△祭り(A, B, D)	□ソフトボール(B)	—	—	△祭り(C, E, G)
体育部	□ドッジボール大会(F)	□運動会(D) □バドミントン(D)	—	—	—
子供会	—	□リレー大会(C)	□ラジオ体操(C)	□運動会(E)	□野球(E)
老人会	□グランドゴルフ(E)	—	—	—	—
野球クラブ	—	□野球(A)	—	—	—


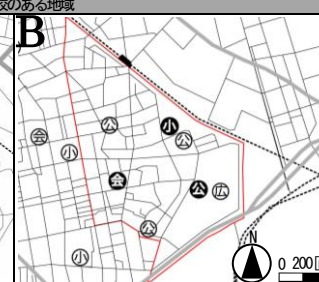
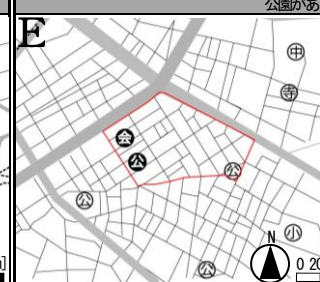
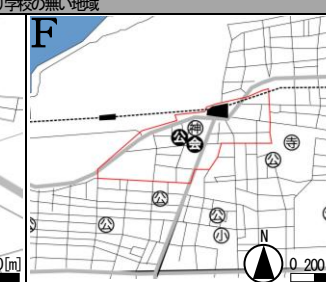

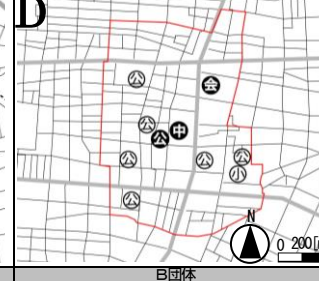
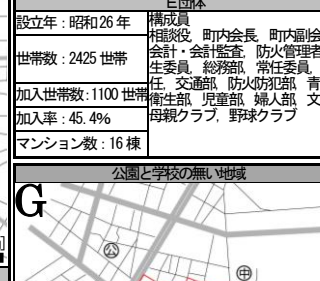
注 ①△は文化活動 □はスポーツ活動 ○は防災活動を示す。②利用内容の○内は該当する団体を示す。

1: 日大理工・学部・まち 2: 日大理工・教員・まち

多かったのが学校施設であり、青年部によるソフトボールや子供会によるリレー大会、クラブによる野球など、多様な活動主体によるスポーツ活動が、A～Dの4団体でみられた。またD団体では、公園施設と同様に住民自治組織による防災活動もみられた。D団体は加入世帯数が5000世帯を超えており7団体で最も大きく、それゆえに、活動も活発化しやすいといえる。また、住民自治組織による防災活動は、公園施設と同様にD団体であったが、学校施設では文化活動はみられなかった。Table3をみると、A～Dの4団体は地区内に小学校を有することがわかった。一方、E団体は地区内に学校施設を有していないが、Table2をみると、子供会の運動会や野球を他地区にある学校施設で行っており、他地区との関わりによってマンション住民との関係を担保していることがわかった。また、スポーツ活動がみられなかったFとGの2団体では、地区内に学校施設を有していなかった。以上より、住民自治組織は主にスポーツ活動を学校施設で行い、また、防災活動でも利用していたが、地区内に学校施設を有さない場合、マンション住民との関係を担保するためには、他地区の学校施設を利用し、スポーツ活動を行うなどの配慮が必要であるといえよう。

(3) 多目的広場でのマンション住民との関わり—Table2より、公園施設と学校施設の他にマンション住民と関わりのある活動場所として挙げられたのが、C団体の多目的広場

Table3 Outline and Surrounding environment of the Community self-governing organization (住民自治組織の概要および周辺環境) (This is original table by authors)

公園と学校のある地域		公園があり学校の無い地域																									
 <p>A団体 設立年: 昭和26年 構成員: 会長、副会長、会計、会計監査、総務部、防火管理者・民生委員、常任委員、副常任、交通部、防火防犯部、青年部、衛生部、児童部、婦人部、文化部、母親クラブ、野球クラブ、相模炎 世帯数: 2844世帯 加入世帯数: 730世帯 加入率: 25.7% マンション数: 1棟</p>	 <p>B団体 設立年: 昭和29年 構成員: 顧問、相談役、会計監査、会長、副会長、会計、総務、行幸部、環境美化部、防火防犯部、青少年部、防犯部、交通部、広報部、保健衛生部、青年部、子供会、母親クラブ、ママさんレレー、婦人会、老人クラブ、小田商業会、常任理事 世帯数: 4249世帯 加入世帯数: 1800世帯 加入率: 42.4% マンション数: 8棟</p>	 <p>E団体 設立年: 昭和26年 構成員: 相談役、町内会長、町内副会長、会計、会計監査、防火管理者・民生委員、総務部、常任委員、副常任、交通部、防火防犯部、青年部、衛生部、児童部、婦人部、文化部、母親クラブ、野球クラブ 世帯数: 2425世帯 加入世帯数: 1100世帯 加入率: 45.4% マンション数: 16棟</p>	 <p>F団体 設立年: 昭和27年 構成員: 顧問、相談役、会計監査、会長、副会長、会計、総務、行幸部、環境美化部、防火防犯部、青少年部、防犯部、交通部、広報部、保健衛生部、青年部、子供会、母親クラブ、ママさんレレー、婦人会、老人クラブ、小田商業会、常任理事 世帯数: 1814世帯 加入世帯数: 800世帯 加入率: 42.4% マンション数: 8棟</p>																								
 <p>C団体 設立年: 昭和26年 構成員: 会長、財務部、会計、会計監査、総務部、環境部、福祉部、交通部、防火防犯部、文化体育部、広報部、青年部、育成会、子供会、野球部、花と緑の会、母親クラブ、三和会、福寿会 世帯数: 3137世帯 加入世帯数: 1418世帯 加入率: 45.2% マンション数: 13棟</p>	 <p>D団体 設立年: 昭和28年 構成員: 会長、副会長、会計、副会計、会計監査、総務部、広報部、環境美化部、防火防犯部、交通部、広報部、保健衛生部、体育部、福祉部、青少年部、野球クラブ、母親クラブ、婦人部 世帯数: 5254世帯 加入世帯数: 3420世帯 加入率: 65.1% マンション数: 14棟</p>	 <p>G団体 設立年: 昭和22年 構成員: 相談役、会長、副会長、会計、副会計監査、総務部、同好会、婦人会、青年会、子供会、交通部、厚生部、防火防犯部、保健衛生部、民生児童委員、神社氏子総代、青少年指導員、スポーツ推進委員 世帯数: 713世帯 加入世帯数: 550世帯 加入率: 77.1% マンション数: 7棟</p>	<p>凡例</p> <table border="1"> <tr> <td>⊙</td><td>公園</td> <td>⊙</td><td>会館</td> </tr> <tr> <td>⊙</td><td>小学校</td> <td>⊙</td><td>広場</td> </tr> <tr> <td>⊙</td><td>中学校</td> <td>⊙</td><td>寺院</td> </tr> <tr> <td>⊙</td><td>高校</td> <td>⊙</td><td>町会界隈</td> </tr> <tr> <td>⊙</td><td>広場</td> <td>⊙</td><td>線路</td> </tr> <tr> <td>⊙</td><td>神社</td> <td>⊙</td><td>駅</td> </tr> </table>	⊙	公園	⊙	会館	⊙	小学校	⊙	広場	⊙	中学校	⊙	寺院	⊙	高校	⊙	町会界隈	⊙	広場	⊙	線路	⊙	神社	⊙	駅
⊙	公園	⊙	会館																								
⊙	小学校	⊙	広場																								
⊙	中学校	⊙	寺院																								
⊙	高校	⊙	町会界隈																								
⊙	広場	⊙	線路																								
⊙	神社	⊙	駅																								

注) 地図上において黒塗りで示しているところは活動で利用されていた場所を表す。

であった(Photo2)。ここでは、子供会によるラジオ体操がみられた。Table3をみると、多目的広場は隣接するマンションの公開空地と接続しており、小学生の通学路になっていることや共同で清掃活動を行うなど、C団体と当該マンションとの関わりが複数みられた。それにより、マンションの倉庫をC団体が利用したり、祭りを行う際にマンションの敷地を神輿で周るなど、良好な関係が築けているという。つまり、C団体は当該マンションと日常的な取り組みを通して、関わりをもっていることがわかった。

4. まとめ

以上より、地区内の公園施設での祭り等の文化活動と、学校施設での多様な活動主体によるスポーツ活動の2つが、住民自治組織とマンション住民が関わる接点であることが明らかになった。しかし、地区内にどちらの施設がない場合でも、他地区の学校施設や公園施設に代わる神社等において、これらの活動を通して相互の関わりが地域のなかで生まれていることがわかった。今後は、マンション住民にも聞き取り調査を実施し、分析を深めていく。

5. 補注・参考文献

- 【補注】
※1 地域団体が87団体存在する中でマンション独自の組織が2団体と少なく、さらに、活動拠点施設の保有率が89.9%と高く、地域団体の活動が限られており活動が低調していることが推測される。
【参考文献】
[1] 村田明子, 山田哲弥著, 分譲マンションにおけるコミュニティ組織, 日本建築学会計画系論文集, vol. 79, no. 704, pp. 2181~2189, 2014/10
[2] マンションデータサービス会社 HP http://www.mansiondata.co.jp/freepage_147_1.html (2017/8/3 閲覧)



Photo2 Multipurpose Plaza (多目的広場)